

## 介護保険

# 要支援者へのサービスを削減するな

## 「総合事業」(日常生活支援総合事業)の導入には反対

来月4月、介護保険はまた大きく変えられます。現在要支援と認定され介護予防の給付しか受けれない軽度の利用者へのサービス削減をねらうものです。病气や片マヒのある人、伝い歩きなどは出て来ても、料理や掃除は困難な人などが、介護保険の給付から外されるケースも出てきます。

要支援のサービスを自治体の判断で、これまで通り介護保険の予防給付で行うのか、「総合事業」(日常生活支援総合事業)を創設して、サービスの一部をそれに移行させるのかを決めます。

総合事業の対象は要支援と介護保険非該当者(自立)で、予防給付のうち市町村が定めたものと、配食、見守り、権利擁護などを総合的に支給するとされています。総合事業は介護保険の基準が適用されず、ボランティアなど「多様なマンパワーを活用」するため、サービスの質の低下が懸念されます。これまで訪問ヘルパーの支援で食事づくりをしていた人が、(総合事業で)出来上がりの

配食サービスに切り替えられることなども考えられます。総合事業をするか否か米子市はまだ明らかになっていません。実施する市町村は、要支援者について、従来の予防給付を受けるか、総合事業に移行させるか、一人ひとり個別に判断します。本人・家族の希望が適うのかどうか心配です。

また特養などに限り当面やむを得ない措置として認められて来た、介護職による疲(たん)の吸引などの医療行為を、他の施設や在宅にも拡大し法制化するなど、見過ごせない改悪です。

## 「議場に日の丸掲揚」 決議を強行

九月議会最終日の二十九日に、突如として「議場に日の丸を掲げる」ことの決議案が議員提案され、19対9で可決されました。「議案・陳情に対する態度」参照)。この問題では、各派会長・幹事長会議や議会運営委員会で話し合われてきましたが、意見の一致が見られないままでした。

## 議員定数削減の動き

昨年七月、市議会に議員定数・議会改革調査特別委員会が設置され、定数削減の動きが強まっています。現在30の定数を党派によつては2名から最大で8名減らすという意見も出ています。

九月一、二の両日にわたって有識者を招いた意見公聴会を委員会で開催し、そこで鳥取大学の藤田安一教授は多様な意見、少数意見を議会に反映させることが民主主義のプロセスとして大切、定数はできるだけ多いほうがいい、と述べられました。

党市議団も同様の立場から、定数削減に反対しています。

## C-2 配備へ危険な段階



がどの程度になるのか実際に体感してみたいといとも悪いともいえない!との声が出されています。そこで自衛隊は、岐阜基地で訓練飛行を重ねているとされるC-2を美保基地まで飛ばし、住民の前で騒音を聞き比べてもらうことにしたものです。

エンジンの技術の向上で、騒音の程度は若干低く抑えられているものの、これからも基地周辺の住民は毎日毎日騒音被害にガマンを強いられます。しかも新型輸送機は従来型に比べ航続距離、最大積重量とも約4倍! 海外で引き起こす戦争に米軍と一体となって自衛隊が乗り出す際、美保基地から直接出撃するような事態も引き起こされかねません。

基地機能の変質・強化につながるC-2配備に反対の声を上げていきましよう。

九月二十五日、航空自衛隊美保基地で新型輸送機C-2と、従来から配備されているC-1の試験飛行がおこなわれました。六月に開かれた住民説明会で、騒音被害

## 来年度の 市政要望

日本共産党米子市議会議員団は、米子市の二〇一二年度予算編成を前に十一月中旬に「市政要望」をまとめ、市長に提出することになっています。市に対する要望事項などありましたら、市議団にお寄せください。

## 日本共産党 市議会報告

## 明るい米子

2011年10月  
日本共産党米子市議会議員団／発行  
米子市加茂町1-1 電話23-5517(直通)



# 9月議会

## 日本共産党議員の一般質問



岡村えいじ 議員

### 中学校給食は最善のものを

野坂市長が2015年度からの中学校給食の実施に向け検討すると6月議会で表明しました。岡村英治議員は、格差と貧困の広がる社会のなか、栄養のバランスの取れた温かな給食、子どもたちにとって最善の給食を提供すべきと主張。実施に向けた検討では単独調理方式、調理業務は米子市直営とした検討委員会の提言を生かすよう提案。

教育長は、検討委員会報告書についてはしっかりと受け止めている、提言についても検討する、と答弁しました。

### 城山の自然環境の保全

城山は市街地に隣接し、自然豊かな里山として多くの市民に親しまれています。ところが今年7月下旬、市民に何の相談もなくオニグルミ、シイなど樹齢三十・四十年の樹木がバツサリと伐採され市民を驚かせました。

### 議案・陳情に対する議員の態度

- ①米子市市税条例等の一部を改正する条例の制定について（大企業・資産家のための証券優遇税制が含まれており共産党は反対しました）
- ②米子市議会議場に国旗及び市旗を掲げる決議について
- ③ポリオ不活化ワクチンの早急な導入について意見書提出を求める陳情

○賛成 ×反対		①	②	③
共産党	石橋 佳枝	×	×	○
	岡村 英治	×	×	○
	松本 松子	×	×	○
蒼生会	岩崎 康朗	○	○	×
	尾沢 三夫	○	○	×
	竹内 英二	○	○	×
	野坂 道明	○	○	×
	藤尾 信之	○	○	×
	松田 正	○	○	×
	湯浅 敏雄	○	○	×
	渡辺 穰爾	○	○	×
よなご会議	伊藤ひろえ	○	○	○
	稲田 清	○	○	×
	国頭 靖	○	○	×
	小林 重喜	○	○	○
	西川 章三	○	○	×
	松井 義夫	○	○	×
	矢倉 強	○	○	×
公明党	笠谷 悦子	○	×	×
	原 紀子	○	×	×
	安木 達哉	○	×	×
一院ク	遠藤 通	○	○	×
市民派	中川 健作	○	×	×
仁	中田 利幸	○	○	×
ムスカリ	門脇 邦子	○	×	×
コモンズ	杉谷第士郎	○	○	×
虹	山川 智帆	○	○	×



石橋よしえ 議員

### 原発からの撤退を求める

石橋佳枝議員は原発への市長の認識を質問。また中国電力について事故、点検もれ、記録改ざん等を繰り返す体質、福島原発事故直後から「プルサーマル計画推進」を表明する反省のない態度に、危険な原発を運転する資格はない、島根原発は廃止すべき



松本松子 議員

### 産業廃棄物最終処分場の建設計画について

松本松子議員は、淀江町に産業廃棄物最終処分場を建設する計画について、これまでに、旧青谷町、鳥取市、岩美町、倉吉市等が候補地に上が

りながら、つくれなかったのは、その地域の住民の安全性に問題があるからではないか。埋め立て終了後、少なくとも50年は遮水性が保持されなければならぬが、粘土層には亀裂が生じる恐れがある。住民の安全は守れるのかと質問。

市長は県知事の許可や国の最終処分場の維持管理基準に従って管理され、耐久性のシートで地下水の汚染は無いものと考えている。県の環境管理センターには、6地区の住民に対して、説明会や勉強会を要望してまいりたい、と答弁しました。

6地区ばかりか、全市民のいのちと健康を守ることが課せられていながら、責任を微塵も感じていない答弁をしました。

★その他に公立保育所移管先法人を非公開密室で決定したことについて、会議録を公開せよと迫りました。

### 一般質問は 対面方式に

みなさん、お気づきでしょうか？ 九月議会から一般質問のやり方が変わりました。議員席の中央最前列に質問席が設けられ、その席から議員は「一問一答」方式で質問することになりました。

従来、一般質問の際に議員は壇上で最初の質問をおこない、市長などからの答弁の後に、今度は自席で再質問をおこなってききました。執行部と向き合い、「一問一答」により論点が明確になるといふこの方式。より活発な論戦につなげていきたいものです。



お気軽に  
相談を

仕事・  
くらしの  
悩み

日本共産党生活相談所

電話・Fax 32-5590

米子市富士見町136

岡村えいじ Tel 29-3475

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/o/>

松本松子 Tel 56-2504

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/m/>

石橋よしえ Tel 28-7598

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/i/>